

子どもの症状を見るポイント

皮膚

- ・赤く腫れている
- ・ポツポツと湿疹がある
- ・カサカサがある
- ・水疱、化膿、出血がある
- ・虫刺されで赤く腫れている
- ・打撲のあざがある
- ・傷がある

顔・表情

- ・顔色が悪い
- ・ぼんやりしている
- ・目の動きに元気がない

目

- ・目やにがある
- ・目が赤い
- ・まぶたが腫れぼったい
- ・まぶしがる
- ・なみだ目である

耳

- ・耳だれがある
- ・痛がる
- ・耳をさわる

のど

- ・痛がる
- ・赤くなっている
- ・声がかすれている
- ・咳がでる

胸

- ・呼吸が苦しそう
- ・咳、喘鳴がある
- ・咳で吐く

お腹

- ・張っていてさわると痛がる
- ・股の付け根が腫れている

鼻

- ・鼻水、鼻つまりがある
- ・くしゃみがある
- ・息づかいが荒い

口

- ・唇の色が悪い
- ・唇、口の中に痛みがある
- ・舌が赤い
- ・荒れている

食欲

- ・普段より食欲がない

睡眠

- ・泣いて目がさめる
- ・目ざめが悪く機嫌が悪い

尿

- ・回数、量、色、においがいつもとちがう

便

- ・量、色、固さ、回数、におい、下痢、便秘等いつもと違う



子どもの元気な時の「平熱」を知っておくことが
症状の変化に気づくめやすになります



子どもの急な病気に困ったら・・・
小児救急電話相談 **#8000**

または **077-524-7856**

平日・土曜 … 18時～翌8時

日曜・祝日および年末年始(12月29日～1月3日) 9時～翌8時

各症状と対応

登園を控えるのが望ましい状態

- 発熱 …… 37.5度以上の熱、全身症状が不安定
- 下痢 …… 24時間以内に2回以上、水様便がある。
食事をとると下痢をする。
- 嘔吐 …… 24時間以内に2回以上の嘔吐があり、
熱感がある。全身状態が不安定
- 咳 …… 夜間咳のために起きる。呼吸困難がある。
全身状態が不安定
- 発疹 …… 熱を伴う発疹が見られる。
これまでにない発疹が見られる。

登園までの日数の数え方 (インフルエンザ発症例)

例)インフルエンザの登園のめやすの考え方

発症(発熱)した後5日を経過し、かつ、解熱した後3日を経過するまでとなっています。

	1日目 (火曜日)	2日目 (水曜日)	3日目 (木曜日)	4日目 (金曜日)	5日目 (土曜日)	6日目 (日曜日)	7日目 (月曜日)	注釈
発熱日からの数え方	発熱日は含まない	1日	2日	3日	4日	5日	登園できる	発症(発熱)後5日を経過するまで
解熱日からの数え方	発熱	発熱	解熱この日は含まない	1日	2日	3日	登園できる	解熱後3日を経過するまで

集団生活のなかで…



感染症について知っておきたいこと

乳幼児は、抵抗力が弱く、身体の機能が未熟なため体調が急変しやすく病気にかかりやすいです。感染症の正しい知識や情報に基づく対応を心がけましょう。

また、感染予防策として、ご家族の皆様が生活習慣を整え、自己免疫を高めることや手洗い・うがいを行うことも効果的な方法です。簡単な方法ですが、続けることで多くの感染症から守られます。

それでは、この情報がお役に立ち、お子様の健やかなご成長につながりますよう関係者一同願っております。

※このリーフレットに掲載されている内容の無断転載、無断複製・転用を禁じます。

発行者：(一社)滋賀県保育協議会

2015年12月作成

こどもが受けられる主なワクチン

- DPT-IPV(4種混合)
- 日本脳炎
- MR(麻しん風しん混合)
- BCG
- みずぼうそう
- インフルエンザ
- おたふくかぜ
- 小児用肺炎球菌
- Hib(インフルエンザ菌b型)
- ポリオ
- B型肝炎
- ロタウイルス

かかる前にできること

- 予防接種ワクチンで予防できる感染症は早めに予防接種を受けておきましょう。
- 手洗い・うがい・換気
- 食事や睡眠をしっかりととり、規則正しい生活をこころがけましょう。



かかったら…

- かかりつけ医の診察を受け、その指示に従い、早期治療につとめましょう。
- 感染症の発症がわかったら、すみやかに園に報告しましょう。(感染症の拡大を防ぎます)